

令和3年度 事業計画

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

最近の我が国の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している。先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要があるとされています。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

本県経済は、住宅建設は弱含んでおり、設備投資も弱めの動き、また、公共投資はおおむね横ばいとなっている一方で、生産は持ち直し、雇用情勢も緩やかな改善の動きがみられ、個人消費も持ち直しの動きがあります。こうしたことから、最近の本県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがあると総括されています。先行きについても、国と同様、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要があります。

政府は、東日本大震災からの復興・創生、激甚化・頻発化する災害への対応に取り組むとともに、決してデフレに戻さないとの決意をもって、新型コロナウイルス感染症の感染対策に万全を期す中で、雇用の確保と事業の継続を通じて、国民の命と暮らしを守り抜くこととしています。その上で、「経済財政運営と改革の基本方針2020」等に基づき、デジタル改革やグリーン社会の実現などの新たな目標について、規制改革など集中的な改革、必要な投資を行い、再び力強い経済成長の実現を目指しています。

新型コロナウイルス感染症に対しては、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、4月25日、5月12日、16日及び23日に東京都など10都道府県に緊急事態宣言を発出するとともに、4月12日、20日、25日並びに5月9日及び16日に神奈川県など9県にまん延防止等重点措置が実施されました。引き続き、感染拡大の抑制を最優先に対策を徹底するとともに、経済への影響に対しては、重点的・効果的な支援に万全を期すことにしています。さらに、成長分野への民間投資を大胆に呼び込みながら、生産性を高め、賃金の継続的な上昇を促し、民需主導の成長軌道の実現につなげます。政府は、「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」等を具体化する令和2年度第3次補正予算及び令和3年度予算を迅速かつ適切に執行するとともに、引き続き、感染状況や経済的な影響を注視しながら、予備費も活用して機動的に必要な支援策を講じていくこととしています。

本県においては、多くの中小企業がコロナによる経営への悪影響に苦しんでおり、

とりわけ、飲食、宿泊、交通、イベントなどの業種は極めて厳しい状況に陥っています。雇用調整助成金や無担保・無利子融資制度などを活用し、何とか凌いできた事業者も、先行きの見通しが立たず、さらなる借り入れに踏み出せない状況も見られます。ここで、事業者の心が折れて、倒産・廃業に至らないよう、支援の継続・充実が必要となっています。

商工会議所においては、アフターコロナに向け、中小・小規模事業者の生産性向上や地方創生への挑戦を後押しするため、次の点に着目した支援等を実施します。

(1) デジタル化による経営改善・事業成長の加速

人手不足や新たな生活様式への適応には、デジタル実装による生産性向上やビジネス変革等により対応すること。併せて、消費者ニーズの変化に応じて生き残るため、業態変化や事業再構築に対応すること。

(2) 経営資源の集約や取引適正化による付加価値向上

経営者の高齢化が進む中であって、生産性を高め、価値ある事業を残し、雇用を維持するには、事業承継、M&A、事業の大胆な見直しを行う事業再生等による体質強化が急務であること。また、サプライチェーン全体での取引適正化による付加価値の向上も必要であること。

(3) 創意工夫を凝らした地方創生

ワクチン接種や感染状況を見極めた上で、地域内でのマイクロツーリズムやGO To 事業の再開などにより、県内外から多くの人々が訪れ、移住に結び付けるなど、地域の活力強化を図ること。

本連合会としては、今後とも、各商工会議所との緊密な連携と協力のもと、これらの事項の達成に向け、商工会議所が重点事項に掲げた諸施策の実施等に努めるとともに、県内経済の活性化と元気で活力ある富山県の実現に寄与していかねばならないと考えております。

1. 商工会議所が重点項目に掲げる諸施策の実現や促進のための支援・協力

- ① 地域活性化・地域振興対策の推進
- ② 中小企業支援体制の強化
- ③ 雇用対策の推進
- ④ 商工会議所活動の強化
- ⑤ 総合交通体系の整備促進
- ⑥ 環境保全・資源保護の推進
- ⑦ 中心市街地活性化の支援
- ⑧ 地場産業の振興
- ⑨ 観光の振興
- ⑩ 国際交流・貿易振興対策の推進
- ⑪ 学術・文化の振興

2. 国、県、県議会、地元選出国會議員等への政策提言、重点事項等の要望・陳情

- ① 知事と役員等との懇談会 10月頃
- ② 知事に対する重点事項要望（予算関連含む） 必要に応じ実施
- ③ 自由民主党富山県支部政務調査会に対する令和4年度予算要望 8月頃

3. 関係団体等との連携協力事業の実施

- ① 北陸信越ブロック商工会議所会頭会議
11月19日(金) 富山市内
- ② 北陸信越ブロック中小企業相談所長会議・先進事例普及研修会
未定
- ③ 県内経済5団体新春互礼会
令和4年1月4日(火) 富山市内
- ④ 北陸三県縦断ビジネスチャンス創出プロジェクト
第16回とやまビジネスドラフト
令和4年3月、富山市内
- ⑤ 富山県内8商工会議所合同会員ビジネス交流会
令和4年3月、富山市内

4. 総会、専務理事会議、人事管理委員会などの開催

- ① 通常総会 7月1日(木) ANAクラウンプラザホテル富山
- ② 専務理事会議 年1～2回
- ③ 人事管理委員会 年1～2回

5. 県、関係機関、団体などの事業に対する協力・参加

- ・ 助成、共催、後援、協賛など

6. 職員の資質向上のための経営指導員等の研修会等の実施

- ① 経営指導員先進地視察研修
- ② 経営指導員資質向上研修

7. その他、会長が必要と認める事業